

# 緑の風 FAX版



NO. 90 2021年5月14日 JR東労組

JR 東労組ホームページ

## イオンではコロナ禍で働く負担に報いるためとして、従業員に一時金を支給！

1年以上も続いているコロナ禍によって、私たちの生活は大きく変化せざるを得ませんでした。そのような中、報道によると**イオン**は、**新型コロナウイルスの感染拡大を防ぎながらスーパーなどで働く負担に報いるためとして、国内外のおよそ45万人の従業員に1万～2万円の一時金を支給**するそうです。そして、「緊急事態宣言でデパートなどの大型施設に休業要請が出る一方で、生活必需品を多く扱うスーパーは営業を継続していて、**感染収束のめどが立たない中、従業員の士気を保つ狙いもあるとみられます。**」とも言われています。



現在、緊急事態宣言の期間延長と対象道県の拡大が行われました。鉄道インフラを担う私たちも、コロナ禍において何ができるのか苦慮しながら、変異ウイルスの拡大もありさらに不安を抱えながら今日に至っています。**従業員の士気を保つ狙いもある**とあるように、モチベーションの維持・向上として社員への還元は重要なことです。

赤字・コロナ禍を乗り越えていくには、組合員と家族の生活が守られなければなりません。その上で、業務にあたるモチベーション、士気の維持・向上が必要だと考えます。だからこそ、しっかりと夏季手当を要求していきます！

緑の風FAX版「夏季手当へ向けたたたかいを職場からつくり出そう！」を活用していこう！

**要求実現に向けて職場からたたかいをつくり出していこう！**